

# 強度行動障がい児者実態調査 (障がい児)結果概要

平成27年3月

大阪府福祉部障がい福祉室地域生活支援課

(平成27年11月修正)

## 調査概要

- 調査目的: 強度行動障がいの状態を示す障がい児者の状況に応じた効果的な支援方策を考えるための実態把握。
- 調査対象:
  - ①障がい児入所施設(年齢超過の入所者、一体的に運営している施設入所支援や療養介護の利用者を含む) 22か所
  - ②児童発達支援センター、医療型児童発達支援センター 49か所
  - ③発達障がい児療育拠点 6か所
- 調査内容:
  - (1)事業所の状況  
事業所の定員や実利用者数、強度行動障がいの状態を示す方の人数等
  - (2)強度行動障がいの状態を示す方の状況  
性別、年齢、強度行動障がい判定基準表に基づく得点、支援に苦慮している点等  
※強度行動障がい判定基準表において、調査対象の①は10点以上、②③は3点ないし5点に該当する項目が一つでもある場合を対象とする。
- 調査期間: 平成26年10月2日から平成26年10月24日
- 調査方法: 調査票を送付
- 回答数: 59か所(回答率76.6%)

## 強度行動障がいの状態を示す方を支援している事業所数

強度行動障がい判定基準表10点以上の利用者を支援している事業所は13か所。

加えて、児童発達支援センター及び療育拠点において、スコアが3～9点の利用者を支援している事業所は6か所である。

施設種別	強度行動障がい判定基準表スコア別 支援事業所数		
	3～9点	10点以上	合計
障がい児入所施設		11	11
児童発達支援センター	4	1	5
療育拠点	2	1	3
合計	6	13	19

## 強度行動障がいの状態を示す方的人数

強度行動障がい判定基準表のスコアが10点以上の利用者は、合計201人。そのうち、18歳未満が68人、18歳以上が133人である。

また、児童発達支援センター及び療育拠点において、スコアが3～9点の利用者は38名であった。

施設種別	強度行動障がい判定基準表スコア別人数						合計
	3～9点		10点以上				
	18歳未満		18歳以上				
	男	女	男	女	男	女	
障がい児入所施設			29	19	106	27	181
児童発達支援センター	17	4	5	1			27
療育拠点	15	2	11	3			31
合計	32	6	45	23	106	27	239

# 強度行動障がいの状態を示す方への支援方法

強度行動障がいの状態を示す方への支援策の実施ありと回答した事業所(15か所)のうち、

- 個別支援(物理的構造化、視覚的構造化、その方にとって特別な支援)・個室対応を行っている事業所は11
- 1対1以上の人の配置を厚くすることで対応している事業所は5
- 事業所内でのケース会議や職員間で連携をとって支援にあたっている事業所は4
- 他機関との連携をあげていた事業所は6
- 保護者との連携をあげていた事業所は3

## 支援策

ハード面	ソフト面	他機関連携	保護者との連携
<ul style="list-style-type: none"> <li>・刺激の少ない環境(個別エリア)等の提供</li> <li>・単独で利用できる療育室の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚支援</li> <li>・コモンセンスペアレンティング、セカンドステップ、TEACCHプログラムなどの技法を活用</li> <li>・心理士や精神科医からの助言</li> <li>・支援方法を職員に周知し、統一した支援に取り組む</li> <li>・管理者、児発管、バックアップスタッフ及び担当で構成するチームを常設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村担当課及び保健センター等関係機関との定期的なケース会議</li> <li>・子ども家庭センターとの共同した支援</li> <li>・医療との連携(服薬調整等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同伴の療育による保護者へのフィードバック</li> <li>・スーパーバイザー(医師)の助言を家族に伝える</li> <li>・家族に行動問題記録票の記入を依頼</li> <li>・ペアレントトレーニングへの参加促し</li> </ul>

# 障がい児入所施設

- 回答数 19施設(回答率86.3%)  
(内訳) 福祉型 11施設、医療型 8施設
- 総定員 1,422人、総実利用者数 1,306.45人  
(内訳) 福祉型:定員 515人、実利用者数 446.85人  
医療型:定員 907人、実利用者数 859.6人
- 強度行動障がいの状態を示す利用者※の有無  
→ あり 11施設(57.9%) (内訳:福祉型 6施設、医療型 5施設)  
→ なし 8施設(42.1%) (内訳:福祉型 5施設、医療型 3施設)
- 強度行動障がいの状態を示す利用者※の人数 → 181人

	男	女	合計
福祉型	53	14	67
医療型	82	32	114
合計	135	46	181

※強度行動障がい判定基準表の合計点数が10点以上の者

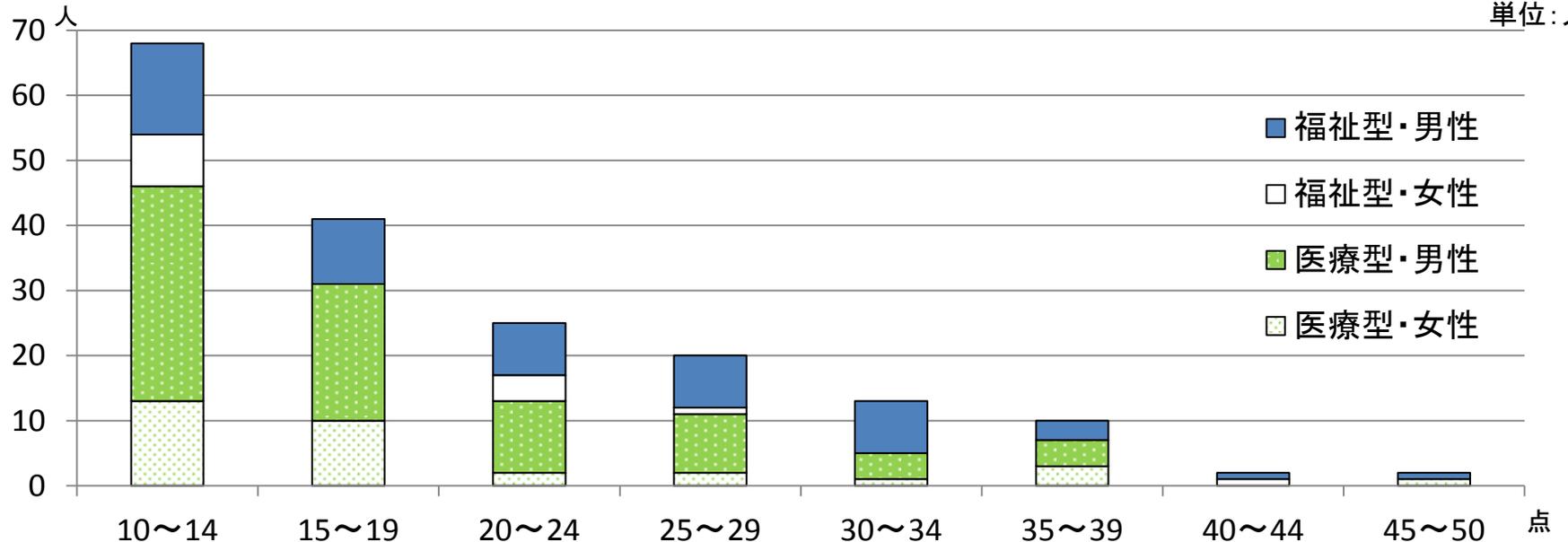
## 【障がい児入所施設】基準表合計点数10点以上の利用者数(施設種別・男女別)

強度行動障がい判定基準表の合計得点が10点以上の利用者は181人、うち、福祉型は67人、医療型は114人となっている。

実利用者のうち、福祉型では15.0%、医療型では13.3%、全体では13.9%が強度行動障がいの状態を示している。

		10～14点	15～19点	20～24点	25～29点	30～34点	35～39点	40～44点	45～50点	合計
福祉型	男	14	10	8	8	8	3	1	1	53
	女	8	0	4	1	0	0	1	0	14
	合計	22	10	12	9	8	3	2	1	67
医療型	男	33	21	11	9	4	4	0	0	82
	女	13	10	2	2	1	3	0	1	32
	合計	46	31	13	11	5	7	0	1	114

単位:人



## 【障がい児入所施設】基準表合計点数10点以上の利用者数(年齢別)①

強度行動障がい判定基準表の合計得点が10点以上の利用者181人のうち、18歳未満は48人、18歳以上は133人(うち高校生7人)である。(平均年齢は33.1歳、最低5歳、最高66歳)

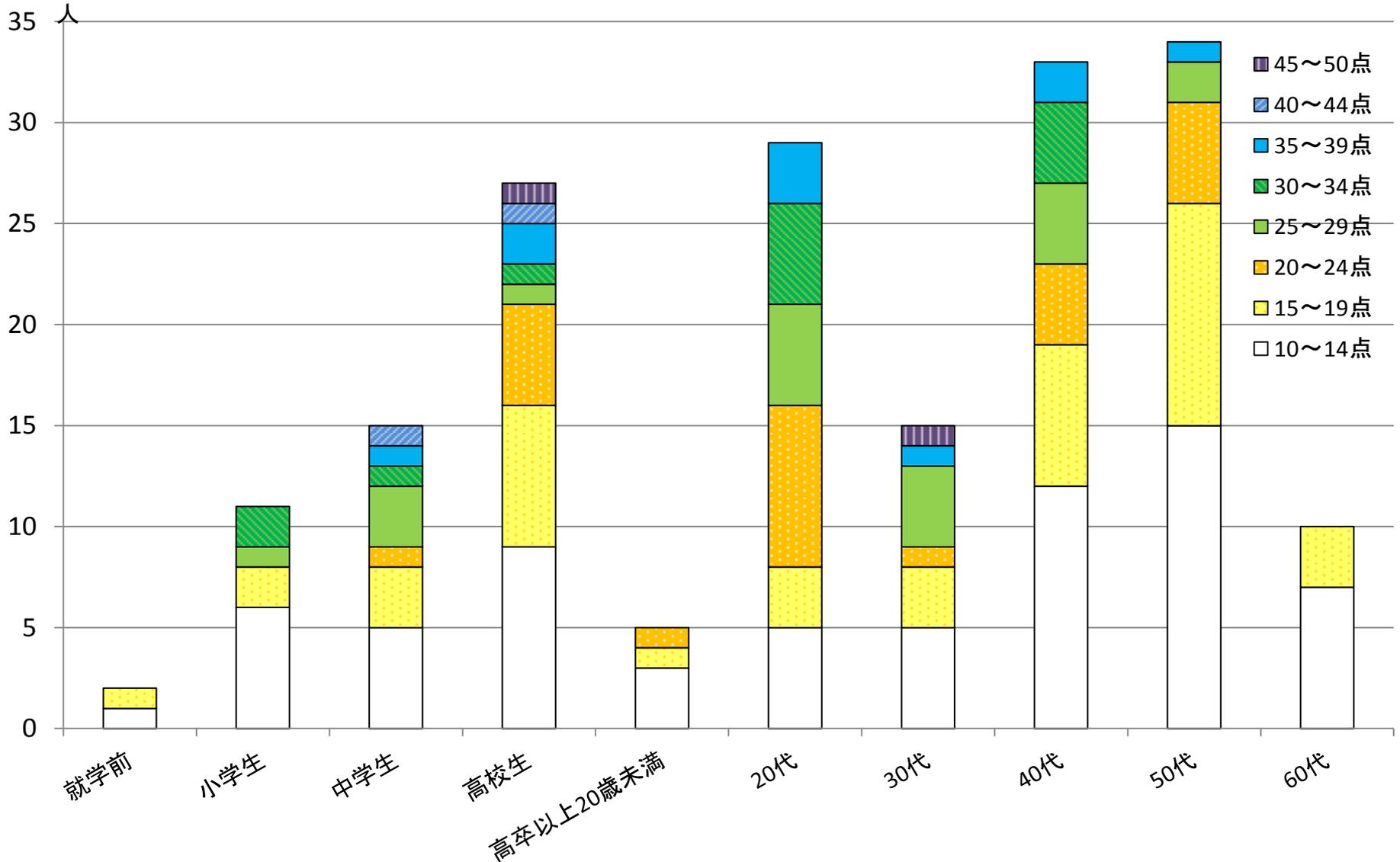
福祉型施設では18歳未満32人、18歳以上35人であり、高校生と20代が最も多く21人ずつであった。医療型施設では18歳未満16人、18歳以上98人であり、40代と50代が最も多く33人ずつであった。

	10～14点	15～19点	20～24点	25～29点	30～34点	35～39点	40～44点	45～50点	合計
就学前	1	1	0	0	0	0	0	0	2
小学生	6	2	0	1	2	0	0	0	11
中学生	5	3	1	3	1	1	1	0	15
高校生	9	7	5	1	1	2	1	1	27
高卒以上 20歳未満	3	1	1	0	0	0	0	0	5
20代	5	3	8	5	5	3	0	0	29
30代	5	3	1	4	0	1	0	1	15
40代	12	7	4	4	4	2	0	0	33
50代	15	11	5	2	0	1	0	0	34
60代	7	3	0	0	0	0	0	0	10
合計	68	41	25	20	13	10	2	2	181

単位:人

## 【障がい児入所施設】基準表合計点数10点以上の利用者数(年齢別)②

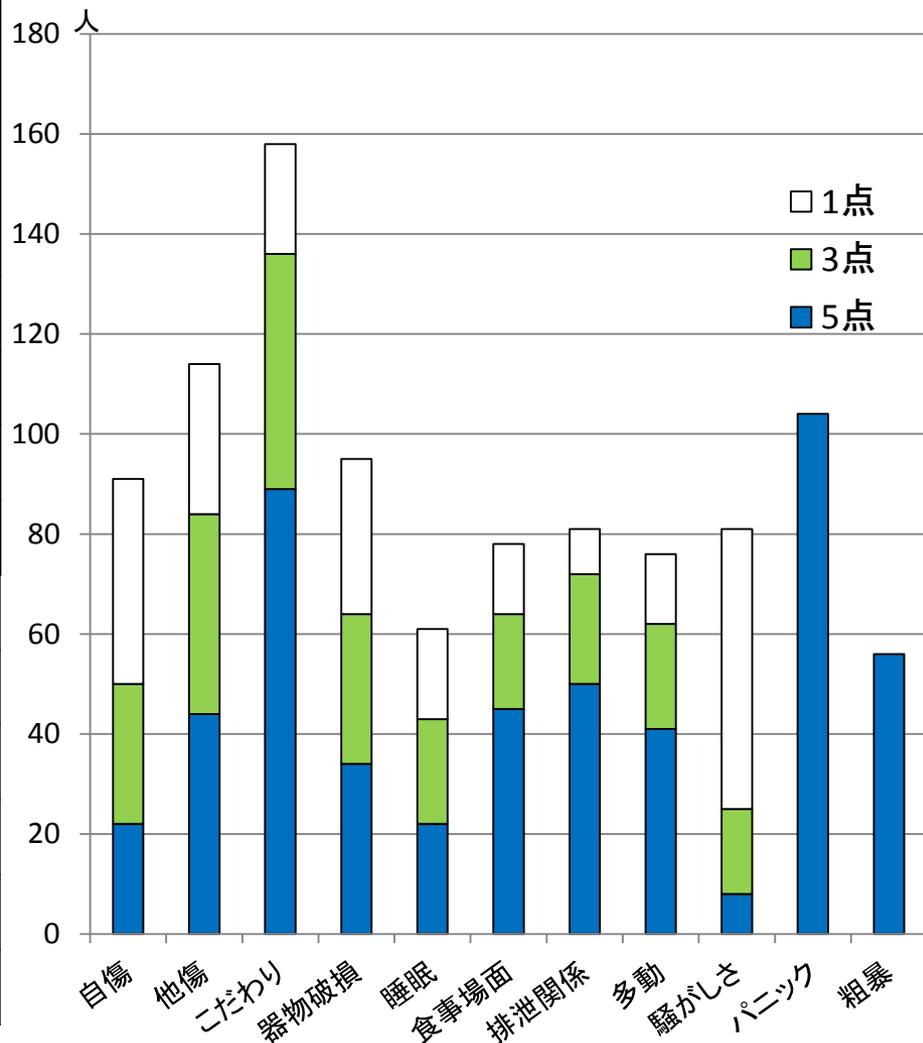
全体では50代が最も多く34人、次いで40代が33人となっている。なお、高い得点の利用者の割合は20歳代にピークとなり、その後年齢が上がるにつれて下がっている。



## 【障がい児入所施設】行動障がいの内容別該当利用者数

181人の得点状況として、平均得点は19.59点となっている。項目の中で最も挙げられたのは「こだわり」158人、次いで「他傷」114人、「パニック」104人である。最も少ないのは「粗暴」56人、次いで「睡眠」61人、「食事場面」78人であった。

	1点	3点	5点	合計	基準表 合計点数 10点以上 の者のうち 該当する 割合	総実利用 者数のうち 該当する 割合
自傷	41	28	22	91	50.3%	8.8%
他傷	30	40	44	114	63.0%	11.0%
こだわり	22	47	89	158	87.3%	15.2%
器物破損	31	30	34	95	52.5%	9.2%
睡眠	18	21	22	61	33.7%	5.9%
食事場面	14	19	45	78	43.1%	7.5%
排泄関係	9	22	50	81	44.8%	7.8%
多動	14	21	41	76	42.0%	7.3%
騒がしさ	56	17	8	81	44.8%	7.8%
パニック			104	104	57.5%	10.0%
粗暴			56	56	30.9%	5.4%



※パニック及び粗暴の項目は、該当があれば5点と計算

単位：人

# 児童発達支援センター

- 回答数 35か所(回答率71.4%)  
(内訳) 福祉型 24か所、医療型 11か所
- 総定員 1,364名、総実利用者数 845.1名  
(内訳) 福祉型:定員 977人、実利用者数 724.2人  
医療型:定員 387人、実利用者数 120.9人
- 行動障がいの状態を示す利用者の有無  
→ あり 5か所(14.3%) (内訳:福祉型 5か所、医療型 0か所)  
→ なし 30か所(85.7%) (内訳:福祉型 19か所、医療型 11か所)
- 行動障がいの状態を示す利用者※の人数 → 27人

	合計	内訳	
		1~9点	10点以上
男	22	17	5
女	5	4	1
合計	27	21	6

※強度行動障がい判定基準表の3点または5点に1つ以上該当する者

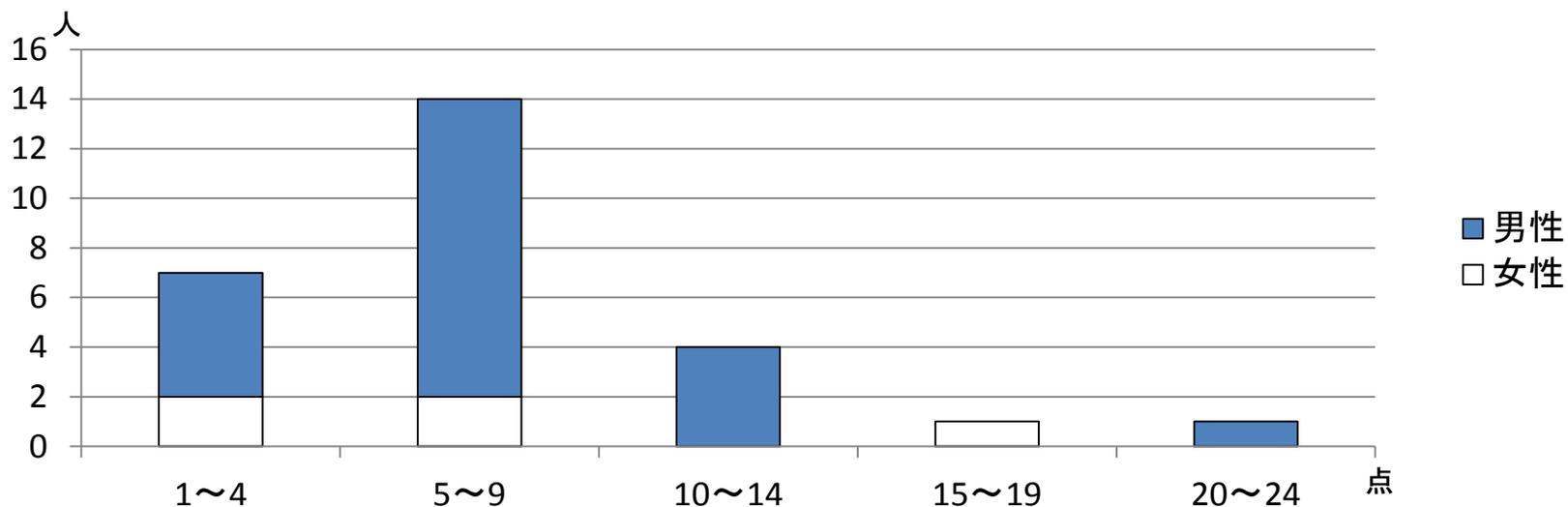
※行動障がいの状態については、支援開始時点のアセスメントによるもの

## 【児発c】基準表合計点数1点以上の利用者数(男女別)

強度行動障がい判定基準表の合計得点が1点以上の利用者は27人、うち、10点以上の利用者は6人であり、すべて福祉型児童発達支援センターの利用者である。  
総実利用者数に占める割合は1～9点が2.5%、10点以上は0.7%である。

	1～4点	5～9点	10～14点	15～19点	20～24点	合計
男性	5	12	4	0	1	22
女性	2	2	0	1	0	5
合計	7	14	4	1	1	27

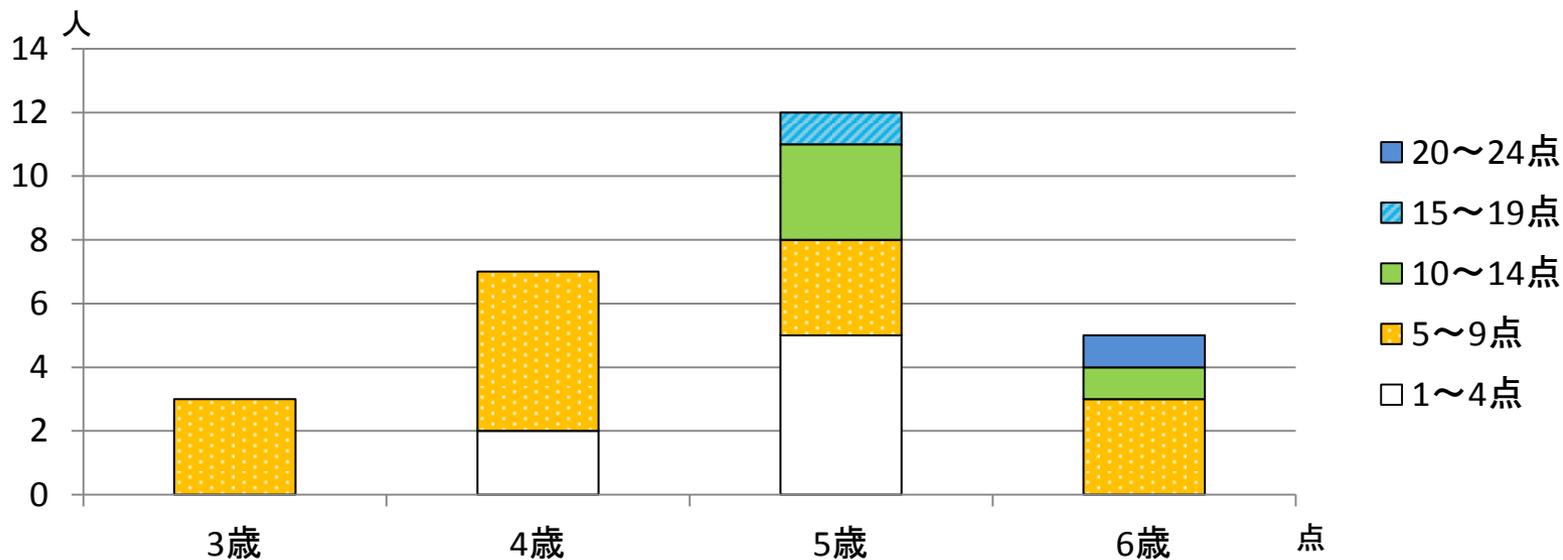
単位:人



## 【児発c】基準表合計点数1点以上の利用者数(年齢別)

	1～4点	5～9点	10～14点	15～19点	20～24点	合計
3歳	0	3	0	0	0	3
4歳	2	5	0	0	0	7
5歳	5	3	3	1	0	12
6歳	0	3	1	0	1	5
合計	7	14	4	1	1	27

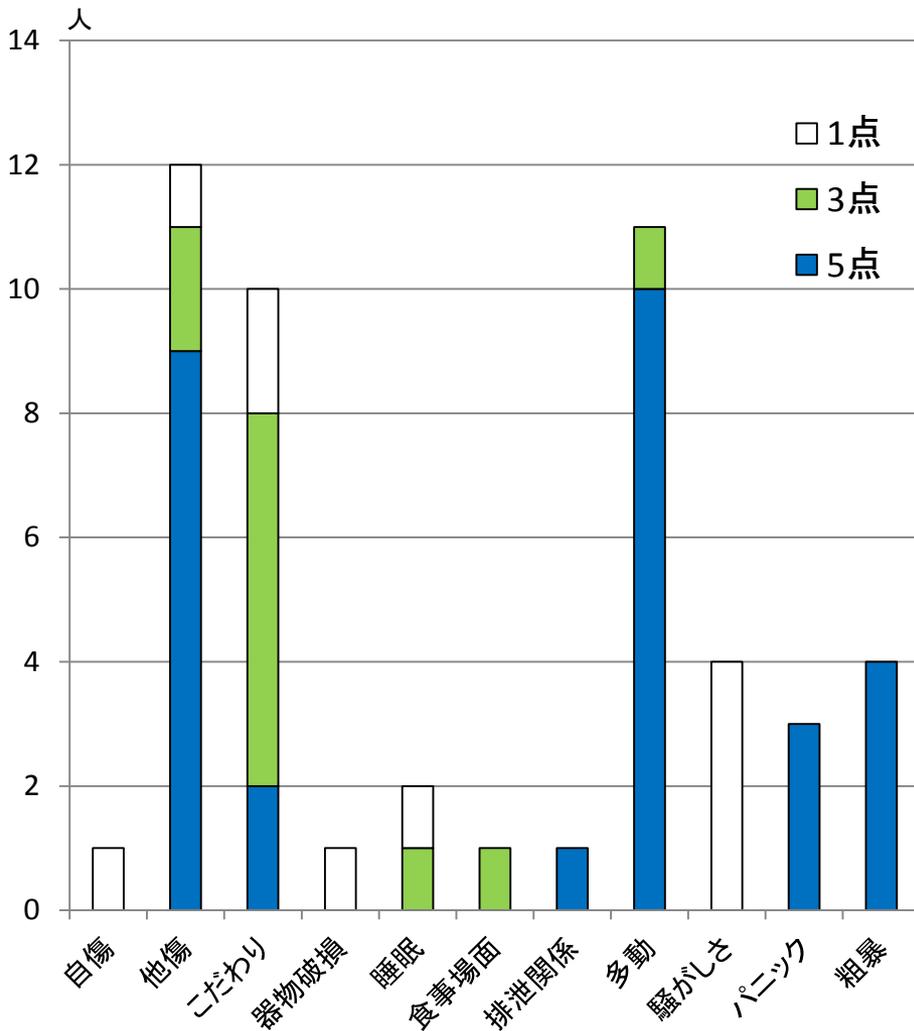
単位:人



## 【児発c】行動障がいの内容別該当利用者数

27人の得点状況として、平均得点は6.96点となっている。項目の中で最も挙げられたのは「他傷」12人、次いで「多動」11人、「こだわり」10人である。最も少ないのは「自傷」、「器物破損」、「食事場面」、「排泄関係」で各1人であった。

	1点	3点	5点	合計	基準表合計 点数1点以上 の者のうち 該当する割合	総実利用 者数のうち 該当する 割合
自傷	1	0	0	1	0.6%	0.1%
他傷	1	2	9	12	6.6%	1.2%
こだわり	2	6	2	10	5.5%	1.0%
器物破損	1	0	0	1	0.6%	0.1%
睡眠	1	1	0	2	1.1%	0.2%
食事場面	0	1	0	1	0.6%	0.1%
排泄関係	0	0	1	1	0.6%	0.1%
多動	0	1	10	11	6.1%	1.1%
騒がしさ	4	0	0	4	2.2%	0.4%
パニック			3	3	1.7%	0.3%
粗暴			4	4	2.2%	0.4%



※パニック及び粗暴の項目は、該当があれば5点と計算

単位：人

# 発達障がい児療育拠点

- 回答数 5施設(回答率83.3%)
- 総定員 196名、総実利用者数 95.2名
- 行動障がいの状態を示す利用者※の有無 → あり 3施設(60%)
- 行動障がいの状態を示す利用者※の人数 → 31人

	合計	内訳			
		児童発達支援		放課後等デイサービス	
		1～9点	10点以上	1～9点	10点以上
男	26	15	8	0	3
女	5	1	2	1	1
合計	31	16	10	1	4

※強度行動障がい判定基準表の3点または5点に1つ以上該当する者

※行動障がいの状態については、支援開始時点のアセスメントによるもの

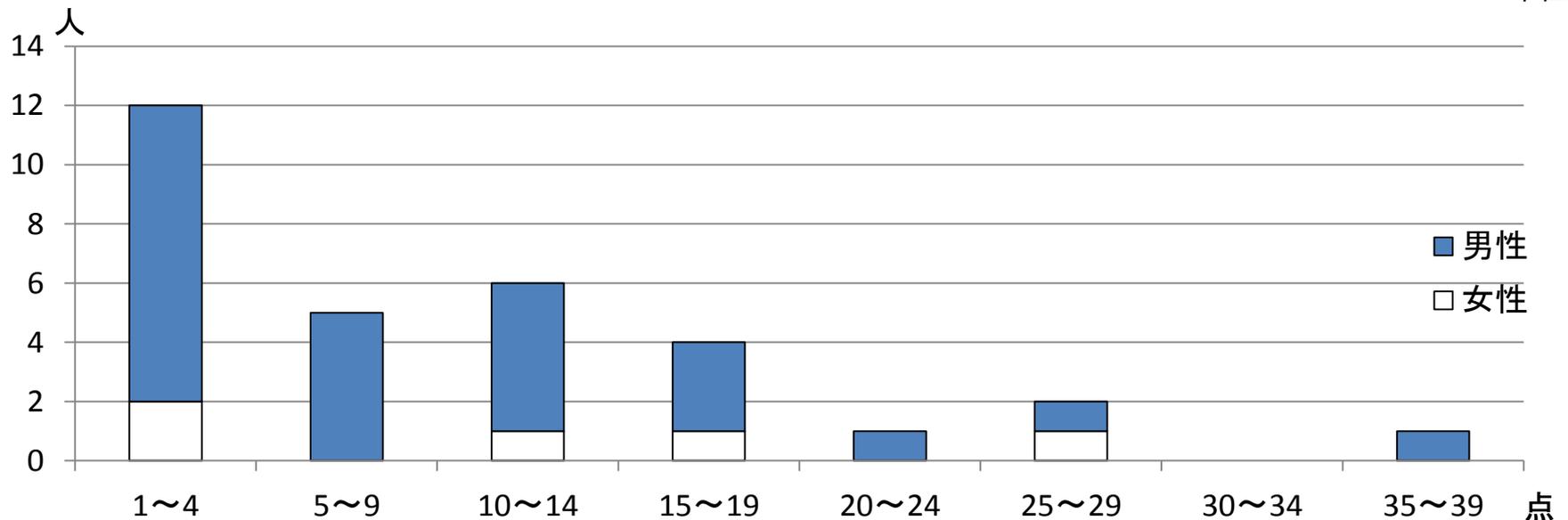
## 【療育拠点】基準表合計点数1点以上の利用者数(男女別)

強度行動障がい判定基準表の合計得点が1点以上の利用者は31人、うち、10点以上の利用者は14人である。

総実利用者数に占める割合は1～9点が17.9%、10点以上は14.7%であり、利用者の約3人に1人は何らかの行動障がいの状態を示している。

	1～4点	5～9点	10～14点	15～19点	20～24点	25～29点	30～34点	35～39点	合計
男性	10	5	5	3	1	1	0	1	26
女性	2	0	1	1	0	1	0	0	5
合計	12	5	6	4	1	2	0	1	31

単位:人

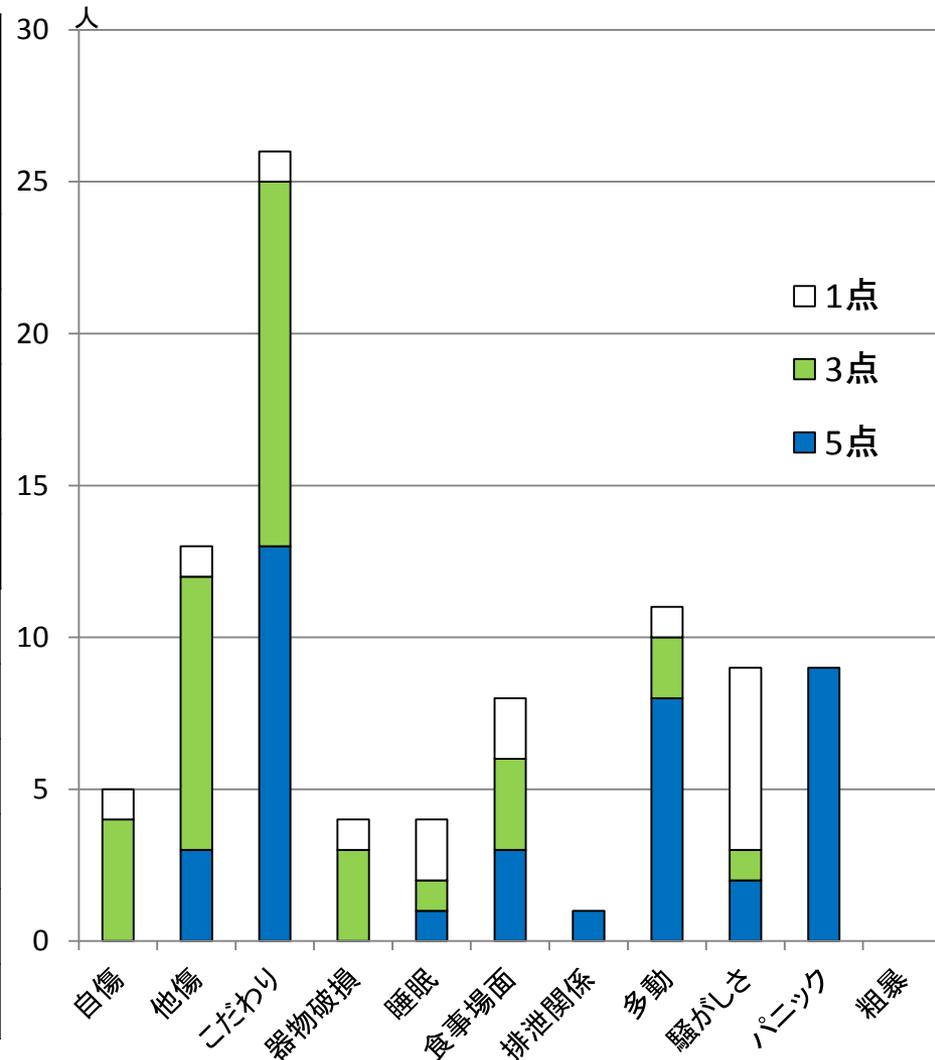




## 【療育拠点】行動障がいの内容別該当利用者数

31人の得点状況として、平均得点は10.32点となっている。項目の中で最も挙げられたのは「こだわり」26人、次いで「他傷」13人、「多動」11人である。最も少ないのは「粗暴」0人、次いで「排泄関係」1人であった。

	1点	3点	5点	合計	基準表 合計点数 1点以上 の者のうち 該当する 割合	総実利用 者数のうち 該当する 割合
自傷	1	4	0	5	16.1%	5.3%
他傷	1	9	3	13	41.9%	13.7%
こだわり	1	12	13	26	83.9%	27.3%
器物破損	1	3	0	4	12.9%	4.2%
睡眠	2	1	1	4	12.9%	4.2%
食事場面	2	3	3	8	25.8%	8.4%
排泄関係	0	0	1	1	3.2%	1.1%
多動	1	2	8	11	35.5%	11.6%
騒がしさ	6	1	2	9	29.0%	9.5%
パニック			9	9	29.0%	9.5%
粗暴			0	0	0.0%	0.0%



※パニック及び粗暴の項目は、該当があれば5点と計算

単位:人